

「働くことを軸とする安心社会」の実現を目指そう！ NO. 47 2019年1月1日

連合西部 ニュース

連合島根西部地域協議会
〒697-0022
島根県浜田市浅井町64-2
TEL0855-24-2055
FAX0855-24-2056
○発行責任者 皆尾 智幸
○編集責任者 土岡 勉

た台風による被害や、大阪、北げ」の流れはしっかりと継続海道の地震など、日本全国いたされました。とりわけ100人未るところで災害が発生し、多く満の小規模組合では、賃上げの被害者、被災者を出しました。改めて心からのご冥福とお見舞いを申し上げます。また、多くの組合員の皆様に災害ボランティア派遣をいただきました。本当にありがとうございました。現地では今も復旧にむけ頑張つておりますが、1日の上げ幅のみならず、賃金水



組合員の皆様 新年 明けましておめでとうございます。輝かしい初春を迎え、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。旧年中は、連々島根及び西部地域協議会の運動に対しまして、多大なるご支援、ご協力をいただき、誠にありがとうございました。連々島根西部地域協議会幹事会を代表しましございました。連々島根西部地域協議会幹事会を代表しまし

各地区会議の皆様との意見交換をすることを目指に、顔の見えるお付き合いを心がけてまいりました。これからもこの事が、運動の原点であると認識し、皆様の期待に応えるよう精進してまいります。



協議会に対します一層のご支援、ご協力を願いしますとともに、組合員皆様の益々のご健勝とご活躍を祈念し、新年のごあいさつとさせていただきます。

今年もよろしくお願ひいたします。

連合島根西部地域協議会
議長皆尾智圭

連合島根は、所属政党の違いや党籍の有無が連合の政治力低下や運動に支障をきたさないよう、現行の推薦・支持議員との関係を重視した「連合島根推薦議員懇談会」を設立する中で、連合の政策制度実現や政治方針に関する情報の共有化を図ることを決定し、昨年8月1

体的かつ丁寧に提示すること
は、私たち連合の重要な責務の
一つだと思います。

今後は、「連合島根推薦議員懇談会の充実・強化を図る中で、当面、今春に控えます統一地方選挙島根県議会議員選挙における須山県議、山本県議を



二〇一九年「新年のあいさつ」

準を追求する闘争の強化が更に求められます。

西部地協第6回委員会を開催！

連合島根西部地域協議会は、さる11月17日（土）に浜田市の「いわみーる」において第6回委員会を開催した。

代議員、傍聴者、幹事会役員など58名の関係者と来賓として連合島根の仲田会長および来春4月7日（日）に施行される第19回統一地方選挙島根県議会議員選挙で連合島根および西部地協で既に推薦・支持を決定した須山 隆氏、山本 誉

また、提出議案は、度の活動計画案、2018年度収支剰余金処分案や2019年度予算案、また、本年は役員改選の年ではないが、第7回定期総会以降の構成組織組織事情による役員の交代について、執行部より提起を受けた後、それぞれの議案に対し質疑・応答に入り、2019年度活動計画、2019年度予算、役員の交代などをすべての議案に対し全会一致で承認を受けた。

第6回委員会議長には、電力総連中電ユニオン浜田管支部の三浦裕二代議員を選出した。

A photograph of a man in a dark suit standing behind a podium, speaking into a microphone. The podium features a large red circular logo with a stylized 'G' or 'D'. In the background, there is a banner on the wall that reads "～次の開拓へ、霞ヶ丘第一歩を～ 連合農耕西部始動協議会第6回委員会". The room has a modern ceiling with recessed lighting and several people seated at tables in the background.



(2) 2019年1月1日

「2018~2019政策・制度要求と提言」提出！

連合島根西部地協大田地区会議 11月5日(月)に江津地区会議は11月6日(木)にそれぞれ「2018~2019政策・制度要求と提言」を取りまとめ提出した。

提出内容は、経済政策、福祉社会保障政策など9項目の内容の取りまとめを行った。

回答については、12月末までに書面の回答を求めた。



連合島根西部地協



NO.47

【地域に根ざした顔の見える運動】の実践！

連合島根西部地協は、「地域に根ざした顔の見える運動」の一環として、「地域活性化」を主眼に組織、地域団体、福祉施設など他団体と連携し、各地区単位で地域課題や地域ニーズに対する地域貢献活動を、今年も12月の第1日曜日を中心て実施した。関係施設などからお礼のあいさつやお言葉も寄せられている。

地区名	日時	場所	実施内容	人数
大田地区	10月20日(土) 7:00~8:00	大田市立病院	草刈、ゴミ拾い、環境整備	4名
大田地区	12月1日(土) 8:00~10:00	邇摩漁港	草刈、ゴミ拾い等周辺の環境整備	30名
邑智地区	12月2日(日) 9:00~11:00	邑南町「桃源の家」	老人福祉施設の窓拭き等環境整備	30名
江津地区	12月8日(土) 9:00~11:00	「石見の家」	トイレ掃除、窓拭き、ゴミ拾いなど	30名
浜田地区	12月9日(日) 9:00~11:00	浜田市東公園	草刈、ゴミ拾い等周辺の環境整備	30名
益田・鹿足地区	12月2日(日) 10:00~11:30	「希望の里」	障がい者施設の窓拭き等の環境整備	20名

知っておこう！ワークルール

労働条件 －労働時間－

► 時間外及び休日の労働（労基法36条）

使用者が労働者に法定労働時間（労基法32条）1日8時間週40時間を超えて、あるいは法定休日（労基法35条）に労働させる場合には、当該事業場に労働者の過半数で組織する労働組合がある場合はその労働組合、労働組合がない場合は労働者の過半数を代表する者との書面による36協定を締結し、労働基準監督署長への届け出や割増賃金の支払が義務づけられる。

ただし、「36協定」があるといって、無制限に働くかせていいというわけではなく、限度の基準が設けられている。

► 労働時間

36協定で定める延長時間の限度基準

期間	限度時間	期間	限度時間	期間	限度時間
1週間	15時間	1ヶ月	45時間	3ヶ月	120時間
2週間	27時間	2ヶ月	81時間	1年間	360時間
4週間	43時間				

2018年度益田市長との市政懇談会を開催！

今年も西部地協は、山本益田市長をお招きし第6回目の市政懇談会を10月5日(金)に益田市内で行った。

当日は、連合島根の仲田会長をはじめとして、西部地協および益田地区会議役員、そして関係構成組織代表者など25名の参加をいたしました。

冒頭、西部地協の皆尾議長および仲田会長からそれぞれからあいさつを受けた後、山本市長から「益田市の市政運営と課題」と題して講演をいただきました。

山本市長は、講演の中で益田市政の基本方針として「連携の進化」を掲げ、5つの柱の強化を図る中で益田市の活性化を目指すこととし、①オリンピック「イルランド選手団」の事前キャンプ誘致や自転車ロードレースなどの自転車によるまちづくりに向けた「官民連携」、②一つの政策を進める中で多数の政策を含める「政策連携」③益田市と連携協定の都市との「都市間連携」、④首都圏大学との連携で人づくり強化、⑤近県市町との連携として広域連携の強化などについてお話をいただいた。

その後、参加者からの質問や意見などの意見交換の後、市長との連携や懇親を深める意味で懇親会を開催しました。



～中国ろうきんからのお知らせコーナー～

20代からの『iDeCo』 早く始めたぶんだけ効果大！

将来に向けての備えを始めたいと思っている20代の方々にオススメなのが、加入者自らが掛金や運用商品を決められる「自分で育てる年金」、iDeCo（イデコ、個人型確定拠出年金）。ろうきんなら、投資初心者の方でも安心してiDeCoを始められます。

